

令和 6 年度
第 2 回 教育課程編成委員会 (看護学科・助産専攻科)
議事録

日時：令和 7 年 3 月 12 日（水）13：00～

場所：看護学科 会議室

委員：今井 可奈子（公益社団法人 三重県看護協会 常任理事）
中谷 三佳 （三重県助産師会 副会長）
永戸 孝治 （三重県厚生農業協同組合連合会 鈴鹿厚生病院 看護部長）
伊藤 千恵 （株式会社 Alfam 真鈴川記念あるふぁ訪問看護 ST 管理者 卒業生）
堀 重信 （ユマニテク看護助産専門学校 学校長）
片山 恵里 （ユマニテク看護助産専門学校 看護学科 学科長）
門脇 文子 （ユマニテク看護助産専門学校 助産専攻科 専攻科長）
司会：伊藤 真衣子（ユマニテク看護助産専門学校 事務主任）
書記：栗木 淳子 （ユマニテク看護助産専門学校 事務員）

1. 学校長挨拶

堀学校長より、第二回教育課程編成委員会にお越しいただいたお礼

2. 参加者紹介

伊藤事務主任より委員を一人ずつレジュメの順に紹介
（中谷三佳様欠席、伊藤知恵様オンライン参加）

3. 教育活動について

学生状況報告（資料 1）

※看護・・・220 名から 206 名 退学率 6.4%

1 年生・クラスの間関係、成績低迷による退学が多い

2 年生・成績低迷、後期基礎看護Ⅱ実習後合わないと感じる、ついていけないなどの理由

3 年生・1 名実習不合格による退学

国家試験 66 名に対して 60 名受験 合格率は 86%見込み（6 名准看のみ受験）

助産専攻科・・・30 名から 23 名 退学率 23%

（実習前）成績不良による 2 名

（実習後）身体的事情、体調不良、成績不良、実習記録おいつかず等の理由で退学

国家試験 23 名受験 合格率は 100%見込み

4. 令和 6 年度進路の状況（資料 2）

看護・・・内部進学 5 名

県内 55 名、県外 13 名就職（2 名未定） 最終 100%決定見込み

助産専攻科・・・県内 11 名県外 12 名 100%決定済

5. 令和7年度生募集状況について（資料3）2025

看護・・・81名受験 合格者 79名 入学予定者 64名+4名（入金待ち若干名）

助産・・・63名受験 合格者 31名 入学予定者 30名

※看護減少要因：専願昨年より増加したものの、B日程より大きく減少

北勢・中勢看護希望者が減少、大学希望の増加

看護希望併願者が減少、総合型入試で大学へ多く入学し専門学校が受け皿にならず

助産希望は多いが看護希望が減少。学費が高い、看護学科は教育訓練給付が受けられない理由があげられる。

改善点：AO入試2回から3回へ増やす

沖縄のターゲットにアプローチする

県外からの割合を増やす取り組みを進める

助産専攻科：一般受験者 13名減少

学力低下の懸念。県内受験者減少、県外受験者増加 県外助産設置校との競合で減少傾向

誹謗中傷が口コミにかかれた事が影響し、一定数受験者減

内部進学を高める

6. 令和6年度教員研修について（資料4）

看護・・・前期は前回述べた通り

秋以降参加研修は資料参照

対面研修が増えた

助産・・・実習の為に後半は参加が難しく土日を利用して参加

参加研修は資料参照

7. その他・質疑応答

（今井様）学生確保苦労されていると聞いている

体験会やフェアを高校生より若い人対象に伝える機会を強化を検討中

各所と協力して推進していきたい。

次回 教育課程編成委員会開催日

令和7年 10月予定